

公益財団法人東京応化科学技術振興財団  
平成25年度収支予算書（正味財産増減計算書ベース）  
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	4,430,000	4,430,000	0	
基本財産受取配当金	35,449,000	33,480,000	1,969,000 *1	
② 受取寄附金	0	300,000	△ 300,000	
③ 雑収益	10,000	10,000	0	
経常収益計	39,889,000	38,220,000	1,669,000	
(2) 経常費用				
① 事業費				
研究費助成金	11,200,000	11,000,000	200,000	
国際交流助成金	3,100,000	2,070,000	1,030,000 *2	
研究交流促進助成金	2,000,000	1,000,000	1,000,000 *3	
科学教育の普及・啓発助成金	8,700,000	8,400,000	300,000	
書籍刊行費用助成	6,000,000	8,400,000	△ 2,400,000 *4	
向井賞表彰経費	1,113,709	1,000,000	113,709	
向井賞賞牌資産贈呈	400,000	400,000	0	
科学講演会経費	2,950,000	2,700,000	250,000	
助成・向井賞選考費用	350,000	350,000	0	
役員報酬	151,000	0	151,000	
給料手当	1,080,000	1,080,000	0	
会議費	250,000	250,000	0	
旅費交通費	1,700,000	1,300,000	400,000	
通信運搬費	400,000	120,000	280,000	
消耗品費	300,000	200,000	100,000	
雑費	400,000	310,000	90,000	
② 管理費				
役員報酬	1,359,000	1,510,000	△ 151,000	
給料手当	1,320,000	1,320,000	0	
退職給付費用	0	80,000	△ 80,000	
会議費	1,200,000	1,200,000	0	
旅費交通費	610,000	980,000	△ 370,000	
通信運搬費	180,000	180,000	0	
消耗品費	150,000	100,000	50,000	
専門家報酬	700,000	700,000	0	
雑費	560,000	560,000	0	
③ 予備費	300,000	300,000	0	
経常費用計	46,473,709	45,510,000	963,709	
当期経常増減額	△ 6,584,709	△ 7,290,000	705,291	
当期一般正味財産増減額	△ 6,584,709	△ 7,290,000	705,291	
一般正味財産期首残高	492,330,985	479,052,483	13,278,502 *5	
一般正味財産期末残高	485,746,276	471,762,483	13,983,793	
II 指定正味財産増減の部				
1. 基本財産評価損益				
基本財産評価益				
基本財産評価損				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	1,848,319,440	1,553,888,160	294,431,280 *6	
指定正味財産期末残高	1,848,319,440	1,553,888,160	294,431,280	
III. 正味財産期末残高	2,334,065,716	2,025,650,643	308,415,073	

- \*1 基本財産受取配当金は平成24年度予算では34円、平成25年度予算では36円で計算
- \*2 国際交流助成金は応募申請書の内容から科学技術の普及・啓発への貢献が期待されるため
- \*3 産学官の連携が大切な時期でもあり、応募団体の申請内容からそれぞれが日本の産業・経済の発展に大きく貢献することが期待されるため
- \*4 書籍刊行費用助成は平成24年度予算では4件、平成25年度予算では2件とした
- \*5 「一般正味財産」は「定期預金」及び「特定資産」から構成される  
平成24年度収支予算書内「一般正味財産期首残高」には、当初平成23年度の期末見込値（492,130,000）を記載していたが、平成23年度旧法人の最終決算書内数値（確定値/479,052,483）に差替えを行った。その結果、一般正味財産期末残高も484,840,000から471,762,483となっている
- \*6 「指定正味財産」は投資有価証券（984,720株）の期首及び期末時点での株価で計算した財産をいう  
平成24年度収支予算書内「指定正味財産期首残高」には、当初数値を丸めた数値（1,553,890,000）を記載していたが、平成23年度旧法人の最終決算書内数値（確定値/1,553,888,160）に差替えを行った  
なお、平成25年度予算の指定正味財産値は、平成23年度の指定正味財産期末残高を使用した  
「指定正味財産期末残高」は、指定正味財産の構成が有価証券のみであるため、期末の株価は期首の数値を使用せざるを得ないため、「期首残高」＝「期末残高」となる

公益財団法人東京応化科学技術振興財団  
平成25年度収支予算内訳表（正味財産増減計算書内訳表ベース）  
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	助成	表彰	小 計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	0	0	0	4,430,000	4,430,000
基本財産受取配当金	30,468,000	1,436,100	31,904,100	3,544,900	35,449,000
② 受取寄附金	0	0	0	0	0
③ 雑収益	0	0	0	10,000	10,000
経常収益計	30,468,000	1,436,100	31,904,100	7,984,900	39,889,000
(2) 経常費用					
① 事業費					
研究費助成金	11,200,000	0	11,200,000	0	11,200,000
国際交流助成金	3,100,000	0	3,100,000	0	3,100,000
研究交流促進助成金	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000
科学教育の普及・啓発助成金	8,700,000	0	8,700,000	0	8,700,000
書籍刊行費用助成	6,000,000	0	6,000,000	0	6,000,000
向井賞表彰経費	0	1,113,709	1,113,709	0	1,113,709
向井賞賞牌資産贈呈	0	400,000	400,000	0	400,000
科学講演会経費	2,823,000	127,000	2,950,000	0	2,950,000
助成・向井賞選考費用	335,000	15,000	350,000	0	350,000
役員報酬	145,000	6,000	151,000	0	151,000
給料手当	1,034,000	46,000	1,080,000	0	1,080,000
会議費	239,000	11,000	250,000	0	250,000
旅費交通費	1,690,000	10,000	1,700,000	0	1,700,000
通信運搬費	383,000	17,000	400,000	0	400,000
消耗品費	287,000	13,000	300,000	0	300,000
雑費	400,000	0	400,000	0	400,000
② 管理費					
役員報酬	0	0	0	1,359,000	1,359,000
給料手当	0	0	0	1,320,000	1,320,000
退職給付費用	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	1,200,000	1,200,000
旅費交通費	0	0	0	610,000	610,000
通信運搬費	0	0	0	180,000	180,000
消耗品費	0	0	0	150,000	150,000
専門家報酬	0	0	0	700,000	700,000
雑費	0	0	0	560,000	560,000
③ 予備費	300,000	0	300,000	0	300,000
経常費用計	38,636,000	1,758,709	40,394,709	6,079,000	46,473,709
当期経常増減額	△8,168,000	△322,609	△8,490,609	1,905,900	△6,584,709
当期一般正味財産増減額	△8,168,000	△322,609	△8,490,609	1,905,900	△6,584,709
一般正味財産期首残高	14,104,881	617,920	14,722,801	477,608,184	492,330,985
一般正味財産期末残高	5,936,881	295,311	6,232,192	479,514,084	485,746,276
II 指定正味財産増減の部					
1. 基本財産評価損益					
基本財産評価益	0	0	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	-	-	1,663,487,496	184,831,944	1,848,319,440
指定正味財産期末残高	-	-	1,663,487,496	184,831,944	1,848,319,440
III 正味財産期末残高	-	-	1,669,719,688	664,346,028	2,334,065,716

公益財団法人東京応化科学技術振興財団  
平成25年度収支予算書（収支計算書ベース）  
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	4,430,000	4,430,000	0	
基本財産配当収入	35,449,000	33,480,000	1,969,000	*1
② 寄附金収入	0	300,000	△ 300,000	
③ 雑収入	10,000	10,000	0	
事業活動収入計	39,889,000	38,220,000	1,669,000	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
研究費助成金支出	11,200,000	11,000,000	200,000	
国際交流助成金支出	3,100,000	2,070,000	1,030,000	*2
研究交流促進助成金支出	2,000,000	1,000,000	1,000,000	*3
科学教育の普及・啓発助成金支出	8,700,000	8,400,000	300,000	
書籍刊行費用助成	6,000,000	8,400,000	△ 2,400,000	*4
向井賞表彰経費支出	1,113,709	1,000,000	113,709	
科学講演会経費支出	2,950,000	2,700,000	250,000	
助成・向井賞選考費用支出	350,000	350,000	0	
役員報酬	151,000	0	151,000	
給料手当支出	1,080,000	1,080,000	0	
会議費支出	250,000	250,000	0	
旅費交通費支出	1,700,000	1,300,000	400,000	
通信運搬費支出	400,000	120,000	280,000	
消耗品費支出	300,000	200,000	100,000	
印刷製本費支出	0	0	0	
雑支出	400,000	310,000	90,000	
② 管理費支出				
役員報酬支出	1,359,000	1,510,000	△ 151,000	
給料手当支出	1,320,000	1,320,000	0	
会議費支出	1,200,000	1,200,000	0	
旅費交通費支出	610,000	980,000	△ 370,000	
通信運搬費支出	180,000	180,000	0	
消耗品費支出	150,000	100,000	50,000	
専門家報酬支出	700,000	700,000	0	
雑支出	560,000	560,000	0	
③ 予備費	300,000	300,000	0	
事業活動支出計	46,073,709	45,030,000	1,043,709	
事業活動収支差額	△ 6,184,709	△ 6,810,000	625,291	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資有価証券売却収入	12,000,000	15,003,515	△ 3,003,515	*5
投資活動収入計	12,000,000	15,003,515	△ 3,003,515	
2. 投資活動支出				
投資有価証券取得支出	9,000,000	12,000,000	△ 3,000,000	
退職給付引当資産取得支出	0	80,000	△ 80,000	
投資活動支出計	9,000,000	12,080,000	△ 3,080,000	
投資活動収支差額	3,000,000	2,923,515	76,485	
当期収支差額	△ 3,184,709	△ 3,886,485	701,776	
前期繰越収支差額	3,653,130	7,539,615	△ 3,886,485	
次期繰越収支差額	468,421	3,653,130	△ 3,184,709	

\*1 基本財産受取配当金は平成24年度予算では34円、平成25年度予算では36円で計算

\*2 国際交流助成金は応募申請書の内容から科学技術の普及・啓発への貢献が期待されるため

\*3 産学官の連携が大切な時期でもあり、応募団体の申請内容からそれぞれが日本の産業・経済の発展に大きく貢献することが期待されるため

\*4 書籍刊行費用助成は平成24年度予算では4件、平成25年度予算では2件とした

\*5 平成24年度予算から助成金支出の増加等により期末残高が減少したため